

公立羽咋病院経営強化プラン評価委員会

資 料

令和7年11月

羽咋郡市広域圏事務組合

公 立 羽 咋 病 院

1 令和6年度の経営状況

収益的収支

消費税抜表示

(単位:千円)

年度 区 分		R6年度 計画額 A	R6年度 実績額 B	増減 B-A	(参考) R5年度 実績額 C	(参考) 増減 B-C
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,361,980	3,189,084	△ 172,896	3,306,942	△ 117,858
	(1) 料 金 収 入	3,266,800	3,097,756	△ 169,044	3,224,357	△ 126,601
	入 院 収 益	2,013,967	1,938,555	△ 75,412	2,019,736	△ 81,181
	外 来 収 益	1,252,833	1,159,201	△ 93,632	1,204,621	△ 45,420
	(2) そ の 他 医 業 収 益	95,180	91,328	△ 3,852	82,585	8,743
	う ち 他 会 計 負 担 金	39,641	42,095	2,454	37,144	4,951
	2. 医 業 外 収 益	373,163	327,095	△ 46,068	743,523	△ 416,428
	(1) 他 会 計 負 担 金・補 助 金	171,669	81,914	△ 89,755	111,395	△ 29,481
	(2) 国 (県) 補 助 金	6,598	17,203	10,605	430,214	△ 413,011
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	138,901	160,423	21,522	148,727	11,696
	(4) そ の 他 医 業 外 収 益	55,995	67,555	11,560	53,187	14,368
支 出	経 常 収 益 (A)	3,735,143	3,516,179	△ 218,964	4,050,465	△ 534,286
	1. 医 業 費 用 b	3,522,605	3,460,712	△ 61,893	3,495,077	△ 34,365
	(1) 職 員 給 与 費 c	2,047,212	2,017,839	△ 29,373	2,069,794	△ 51,955
	(2) 材 料 費	590,814	575,214	△ 15,600	579,573	△ 4,359
	う ち 薬 品 費	288,990	262,044	△ 26,946	271,871	△ 9,827
	(3) 経 費	550,771	547,350	△ 3,421	544,402	2,948
	う ち 委 託 料	300,012	296,909	△ 3,103	289,303	7,606
	(4) 減 価 償 却 費	320,463	312,865	△ 7,598	287,016	25,849
	(5) そ の 他 医 業 費 用	13,345	7,444	△ 5,901	14,292	△ 6,848
	2. 医 業 外 費 用	195,063	136,371	△ 58,692	156,181	△ 19,810
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	16,028	13,127	△ 2,901	13,242	△ 115
	(2) そ の 他 医 業 外 費 用	179,035	123,244	△ 55,791	142,939	△ 19,695
	経 常 費 用 (B)	3,717,668	3,597,083	△ 120,585	3,651,258	△ 54,175
	経 常 損 益 (A)-(B) (C)	17,475	△ 80,904	△ 98,379	399,207	△ 480,111
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	24,145	1,567	△ 22,578	14,214	△ 12,647
	2. 特 別 損 失 (E)	2,000	2,838	838	4,661	△ 1,823
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	22,145	△ 1,271	△ 23,416	9,553	△ 10,824
純 損 益 (C)+(F)		39,620	△ 82,175	△ 121,795	408,760	△ 490,935
累 積 欠 損 金 (G)		0	0	0	0	0
流 動 資 産 (ア)		2,924,268	2,659,730	△ 264,538	3,332,143	△ 672,413
流 動 負 債 (イ)		932,982	666,938	△ 266,044	684,449	△ 17,511
経 常 収 支 比 率 A/B×100		100.5%	97.8%	△2.7%	110.9%	△13.1%
医 業 収 支 比 率 a/b×100		95.4%	92.2%	△3.2%	94.6%	△2.4%
給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 c/b×100		58.1%	58.3%	0.2%	59.2%	△0.9%

2 経営指標に係る数値目標との比較（経営強化プラン評価版 6 ページ）

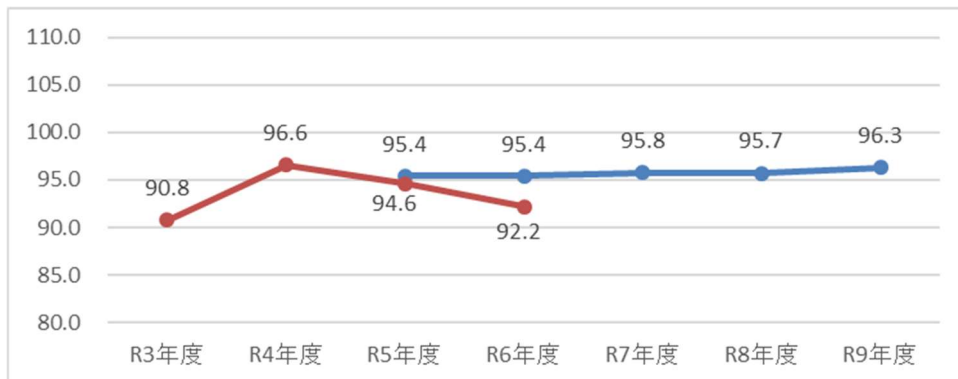
（1）収支改善に係る指標と目標との比較

経営指標	R6 年度 目標 A	R6 年度 実績 B	増減 B－A	(参考)	
				R5 実績 C	増減 B－C
医業収支比率 (%)	95.4	92.2	△3.2	94.6	△2.4
【本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す指標】 [医業収益/医業費用×100]	【主な増減理由】 ■医業収益及び医療費用の減 ・医業収益：3,361,980 千円→3,189,084 千円 (△172,896 千円) [医業収益の主な増減] ・入院収益：2,013,967 千円→1,938,555 千円 (△75,412 千円) ・外来収益：1,252,833 千円→1,159,201 千円 (△93,632 千円) ・医業費用：3,522,605 千円→3,460,712 千円 (△61,893 千円) [医業費用の主な増減] ・職員給与費：2,047,212 千円→2,017,839 千円 (△29,373 千円) ・材料費：590,814 千円→575,214 千円 (△15,600 千円)				
修正医業収支比率 (%)	94.3	90.9	△3.4	93.6	△2.7
【本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益（他会計負担金を控除）の割合を示す指標】 [((医業収益－他会計負担金)÷医業費用)×100]	【主な増減理由】 ■修正医業収益及び医療費用の減 ・修正医業収益：3,322,339 千円→3,146,989 千円 (△175,350 千円) [医業収益の主な増減] ・入院収益：2,013,967 千円→1,938,555 千円 (△75,412 千円) ・外来収益：1,252,833 千円→1,159,201 千円 (△93,632 千円) ・負担金：39,641 千円→42,095 千円 (+2,454 千円) ・医業費用：3,522,605 千円→3,460,712 千円 (△61,893 千円) [医業費用の主な増減] ・職員給与費：2,047,212 千円→2,017,839 千円 (△29,373 千円) ・材料費：590,814 千円→575,214 千円 (△15,600 千円)				
経常収支比率 (%)	100.5	97.8	△2.7	110.9	△13.1
【医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を表し、通常の病院活動による収益状況を示す指標。100%以上の場合は単年度黒字、100%未満の場合は単年度赤字】 [((医業収益＋医業外収益)÷(医業費用＋医業外費用))×100]	【主な増減理由】 ■経常収益及び経常費用の減 ・経常収益：3,735,143 千円→3,516,179 千円 (△218,964 千円) [医業収益の主な増減] ・入院収益：2,013,967 千円→1,938,555 千円 (△75,412 千円) ・外来収益：1,252,833 千円→1,159,201 千円 (△93,632 千円) [医業外収益の主な増減] ・負担金：171,669 千円→81,914 千円 (△89,755 千円) ・長期前受金戻入：138,901 千円→160,423 千円 (+21,522 千円) ・経常費用：3,717,668 千円→3,597,083 千円 (△120,585 千円) [医業費用の主な増減] ・職員給与費：2,047,212 千円→2,017,839 千円 (△29,373 千円)				

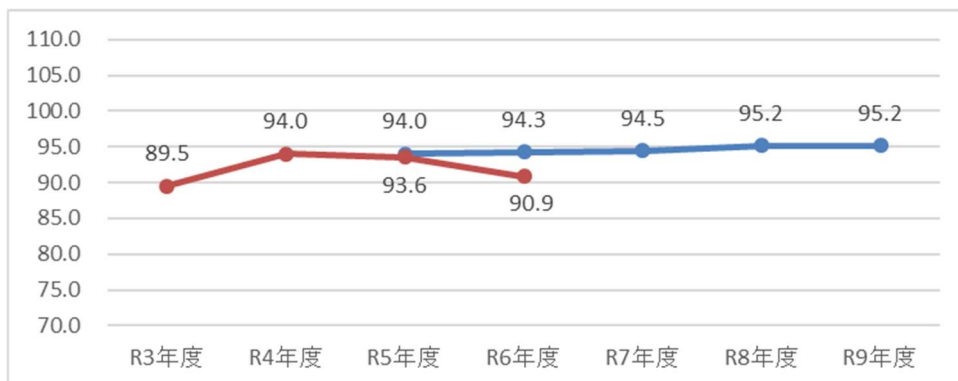
	・材料費 : 590,814 千円→ 575,214 千円 (△15,600 千円) [医業外費用の主な増減] ・雑支出 : 176,441 千円→120,560 千円(△55,881 千円)
--	---

◆年度推移 ※赤線は実績、青線は経営強化プラン

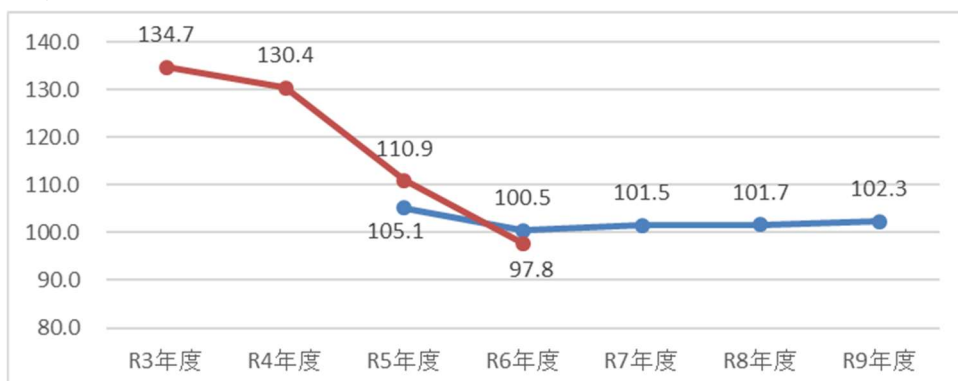
・医業収支比率 (%)



・修正医業収支比率 (%)



・経常収支比率 (%)

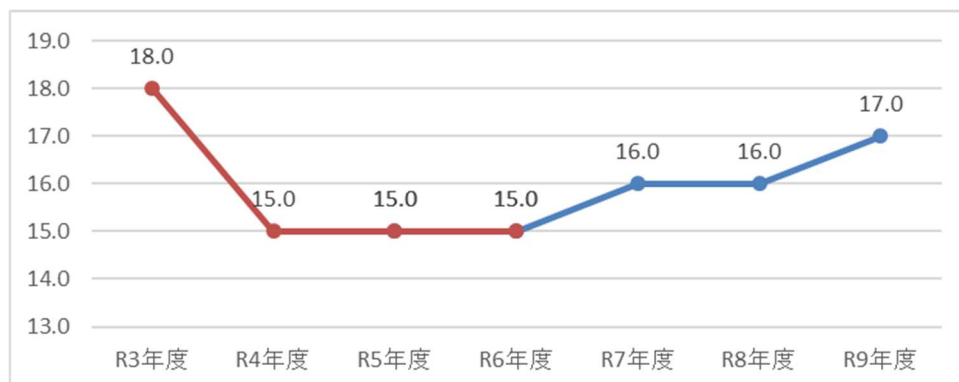


(2) 収入確保に係る指標と目標との比較 (経営強化プラン評価版 6 ページ)

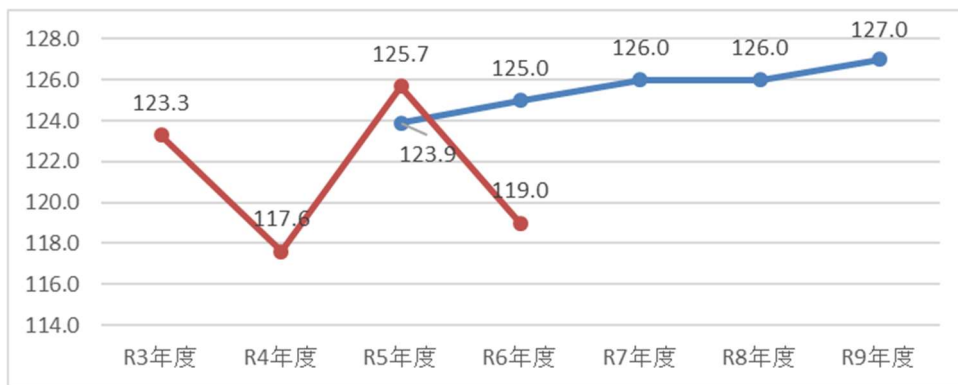
経営指標	R6 年度 目標 A	R6 年度 実績 B	増減 B－A	(参考)																									
				R5 実績 C	増減 B－C																								
常勤医師数（人）	15.0	15.0	0.0	15.0	0.0																								
常勤医師数を示す指標。診療体制を維持・充実させるため、常勤医師の確保に努める。 [常勤医師数（年度末）]	【主な増減理由】 ■常勤医師数の増 ・常勤医師数（年度末）：15.0 人→15.0 人（0.0 人） [診療科別医師数] <table><tr><td>内科</td><td>8</td><td>皮膚科</td><td>0</td></tr><tr><td>小児科</td><td>0</td><td>泌尿器科</td><td>1</td></tr><tr><td>外科</td><td>1</td><td>産婦人科</td><td>0</td></tr><tr><td>整形外科</td><td>2</td><td>眼科</td><td>2</td></tr><tr><td>形成外科</td><td>0</td><td>耳鼻科</td><td>0</td></tr><tr><td>脳神経外科</td><td>1</td><td>合計</td><td>15</td></tr></table>					内科	8	皮膚科	0	小児科	0	泌尿器科	1	外科	1	産婦人科	0	整形外科	2	眼科	2	形成外科	0	耳鼻科	0	脳神経外科	1	合計	15
内科	8	皮膚科	0																										
小児科	0	泌尿器科	1																										
外科	1	産婦人科	0																										
整形外科	2	眼科	2																										
形成外科	0	耳鼻科	0																										
脳神経外科	1	合計	15																										
1 日当たりの入院患者数（人）	125.0	119.0	△6.0	125.7	△6.7																								
1 日当たりの入院患者数を示す指標 [年延入院患者数/年日数]	【主な増減理由】 ■入院患者数の減 ・45,625 人→43,436 人（△2,189 人）																												
1 日当たりの外来患者数（人）	403.0	385.5	△17.5	384.7	+0.8																								
1 日当たりの外来患者数を示す指標 [年延外来患者数/年診療日数]	【主な増減理由】 ■外来患者数の減 ・107,198 人→102,550 人（△4,648 人）																												
病床利用率（%）	71.8	68.4	△3.4	72.2	△3.8																								
病床数のうち利用された病床数の割合を示す指標 [1 日平均入院患者数/一般病床数×100]	【主な増減理由】 ■1 日当たりの入院患者数の減 ・125.0 人→119.0 人（△6.0 人）																												

◆年度推移 ※赤線は実績、青線は経営強化プラン

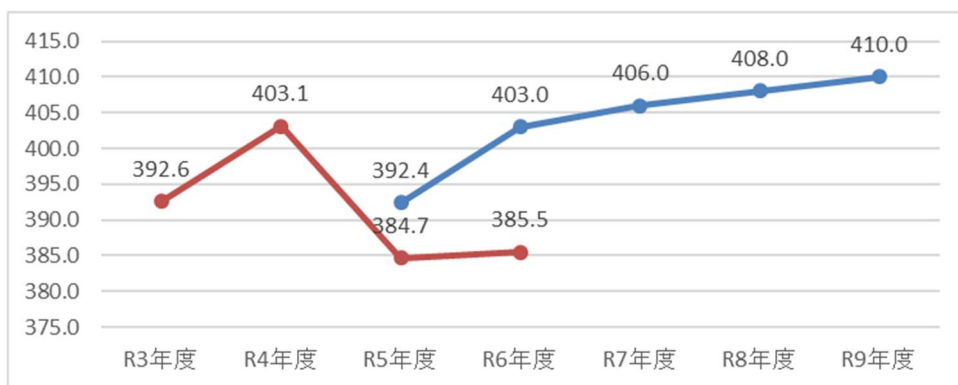
・常勤医師数 (人)



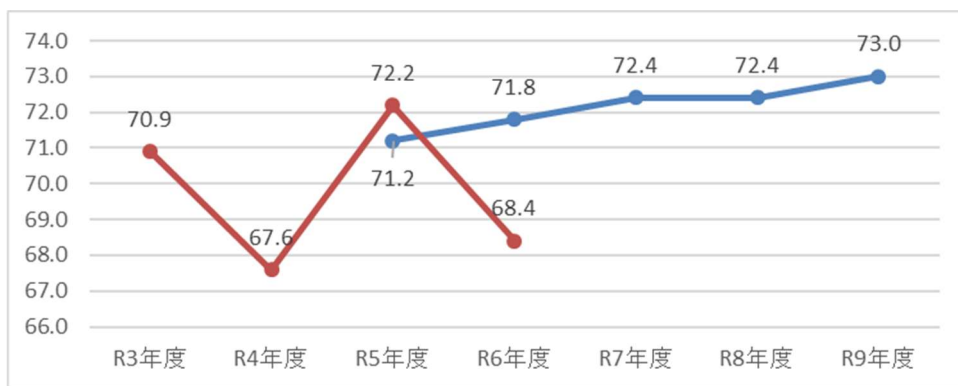
・ 1日当たりの入院患者数（人）



・ 1日当たりの外来患者数（人）



・ 病床利用率（%）

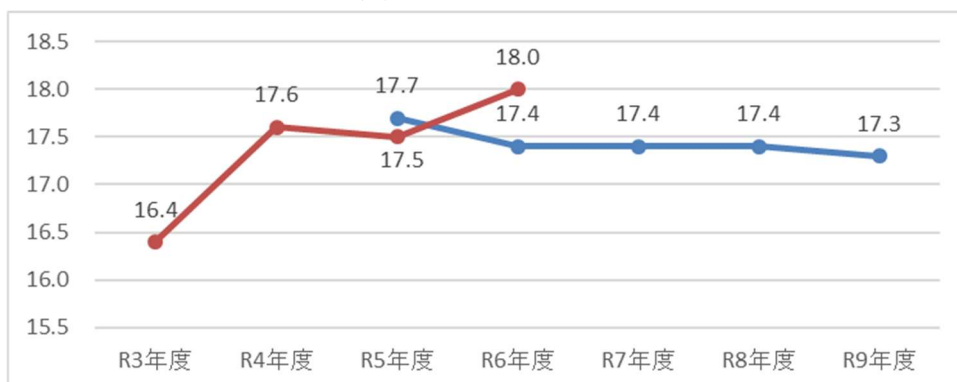


3) 経費削減に係る指標と目標との比較（経営強化プラン評価版 7 ページ）

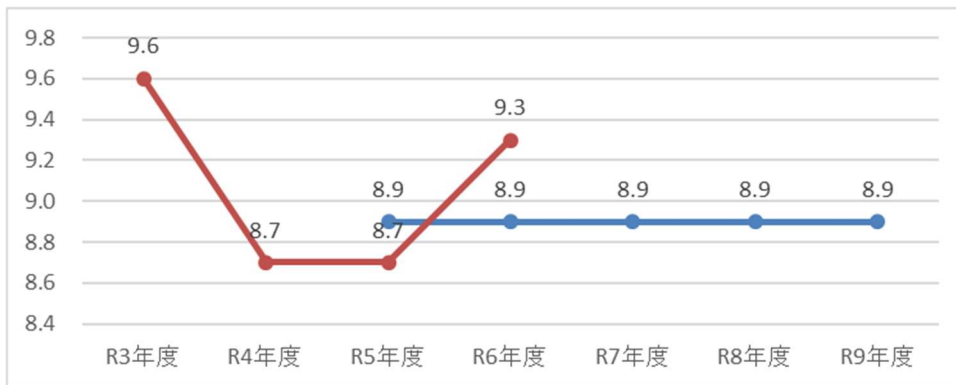
経営指標	R6 年度 目標 A	R6 年度 実績 B	増減 B - A	(参考)	
				R5 実績 C	増減 B - C
医業収益に対する材料費の割合 (%)	17.4	18.0	+0.6	17.5	+0.5
医業収益に対する医療材料費の割合を示す指標。割合が低いほど少ない医療材料費で効率的に収益を上げていることになる。 [材料費/医業収益×100]	【主な増減理由】 ■ 医業収益の減 ・ 医業収益：3,361,980 千円→3,189,084 千円 (△172,896 千円) [医業収益の主な増減] ・ 入院収益：2,013,967 千円→1,938,555 千円 (△75,412 千円) ・ 外来収益：1,252,833 千円→1,159,201 千円 (△93,632 千円) ・ 材料費：590,814 千円→575,214 千円 (△15,600 千円) [材料費の主な増減] ・ 薬品費：288,990 千円→262,044 千円 (△26,946 千円)				
医業収益に対する委託料の割合 (%)	8.9	9.3	+0.4	8.7	+0.6
医業収益に対する委託料の割合を示す指標。 [委託料/医業収益×100]	【主な増減理由】 ■ 医業収益の減 ・ 医業収益：3,361,980 千円→3,189,084 千円 (△172,896 千円) [医業収益の主な増減] ・ 入院収益：2,013,967 千円→1,938,555 千円 (△75,412 千円) ・ 外来収益：1,252,833 千円→1,159,201 千円 (△93,632 千円) ・ 経費：550,771 千円→547,350 千円 (△3,421 千円) [委託料の増減] ・ 委託料：300,012 千円→296,909 千円 (△3,103 千円)				

◆年度推移 ※赤線は実績、青線は経営強化プラン

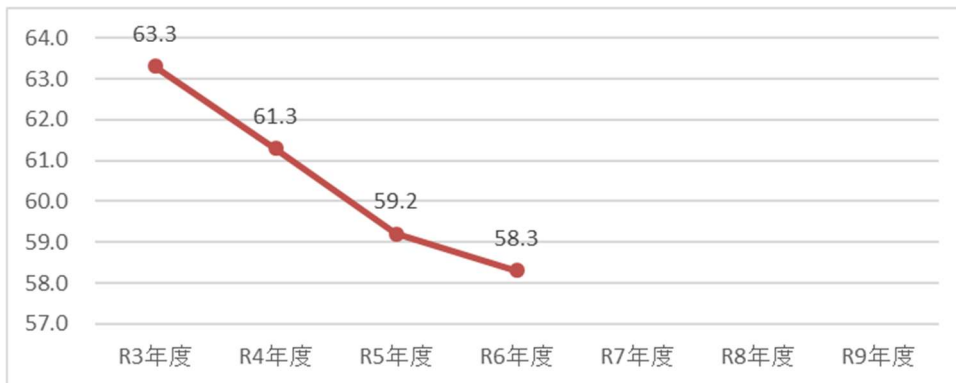
・ 医業収益に対する材料費の割合 (%)



・ 医業収益に対する委託料の割合 (%)



(参考) 医業収益に対する給与費の割合 (%)



3 役割・機能の最適化と連携の強化に係る数値目標との比較（経営強化プラン

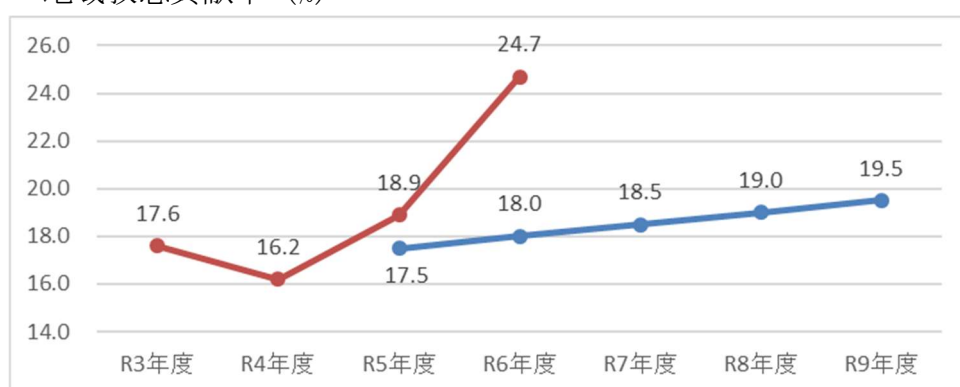
評価版 3 ページ)

経営指標	R6 年度 目標	R6 年度 実績	増減 B－A	(参考)	
	A	B		R5 実績 C	増減 B－C
地域救急貢献率 (%)	18.0	24.7	+6.7	18.9	+5.8
【二次医療圏で救急搬送された患者に対して、病院で引き受けた救急車来院患者数の割合を示す指標】 [救急車来院患者数/二次医療圏内救急車搬送人数×100]	【主な増減理由】 ■救急車来院患者数の増による受入割合の増 ・救急車来院患者数：952 人 ・二次医療圏内救急車搬送人数：3,858 人				
手術件数 (件)	1,090	1,122	+32	1,101	+21
【手術室で手術を行った件数】	【主な増減理由】 ■外科、整形外科手術件数の増				
	内科	0	泌尿器科	77	
	外科	98	産婦人科	0	
	整形外科	269	眼科	646	
	形成外科	23	耳鼻咽喉科	0	
	脳神経外科	9	合計	1,122	
入院患者満足度 (%)	98.5	98.2	△0.3	97.5	+0.7
【退院時アンケートで診療について満足した患者数の割合を示す指標】 [満足のいく治療を受けたと回答した入院患者数/患者満足度の有効回答数(入院)×100]	【主な増減理由】 ・満足のいく治療を受けたと回答した入院患者数：1,314 人 ・患者満足度の有効回答数(入院)：1,338 人				
クリニカルパス使用率 (%)	34.5	34.5	0.0	33.2	+1.3
【入院患者に対し、パスが適応された割合を示す指標】 [パス新規適用患者数/新入院患者数×100]	【主な増減理由】 ■パス新規適用患者数の増 ・パス新規適用患者数：725 人 ・新入院患者数：2,100 人				
紹介率 (%)	70.0	54.6	△15.4	61.9	△7.3
【病院に初診で来る患者に対して、紹介受診、救急受診する患者の割合を示す指標】	【主な増減理由】 ■紹介初診患者数の減 ・紹介初診患者数、初診救急患者数：6,463 人				

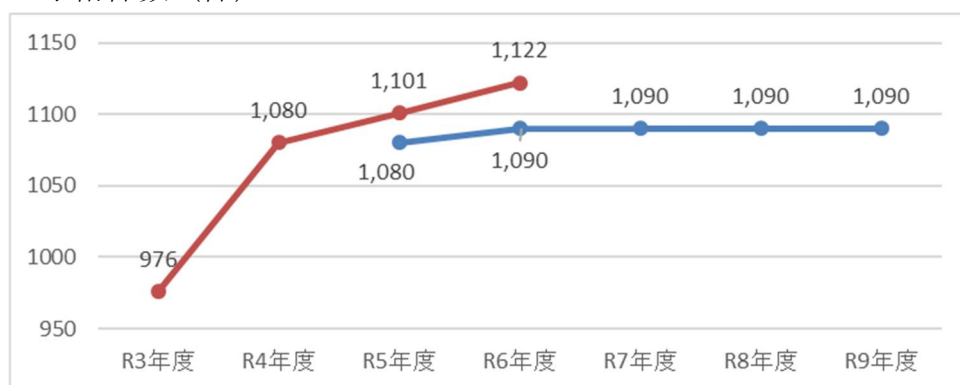
[(紹介初診患者数＋初診救急患者数) / 初診患者数 × 100]	・ 初診患者数：11,834 人				
逆紹介率 (%)	13.5	15.8	+2.3	14.5	+1.3
【初診患者数に対して逆紹介患者数の割合を示す指標】 [逆紹介患者数/初診患者数×100]	【主な増減理由】 ■ 逆紹介患者数の増及び初診患者数の減 ・ 逆紹介患者数：1,872 人 ・ 初診患者数：11,834 人				

◆年度推移 ※赤線は実績、青線は経営強化プラン

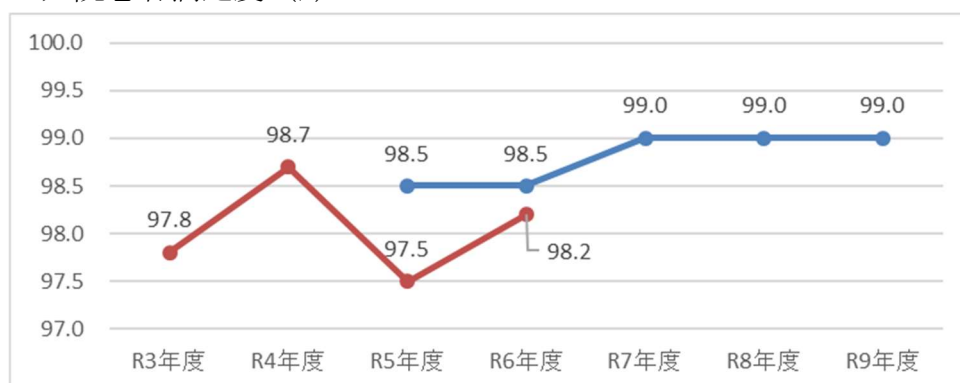
・ 地域救急貢献率 (%)



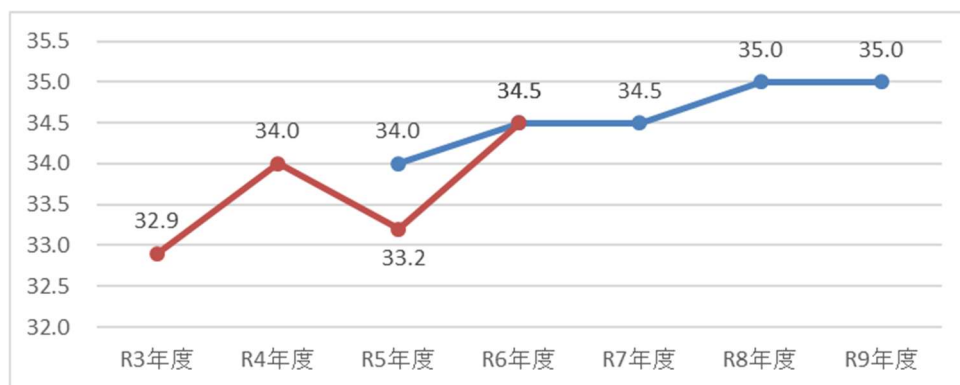
・ 手術件数 (件)



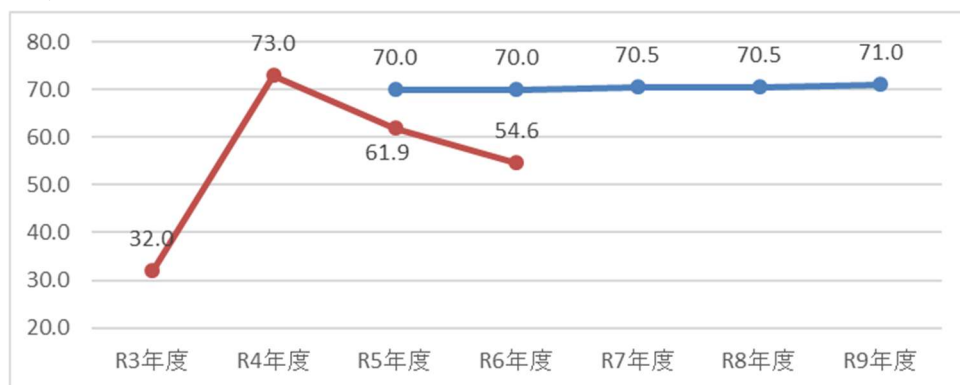
・ 入院患者満足度 (%)



・クリニカルパス使用率 (%)



・紹介率 (%)



・逆紹介率 (%)

